

第1次佐久穂町行政改革大綱策定に伴う住民説明会  
会議録

日時	平成26年11月12日（水）	時間	午後7時～午後8時20分			
場所	役場佐久庁舎2階会議室	参加者数	24人			
参加職員	挨拶	佐々木町長	司会	岡部豊一	書記	内藤健文、井出菜見
	大工原進一、相馬哲雄、高見澤稔、佐々木勝、相馬信治、平岡豊彦、松澤明彦					
その他参加者	町職員 2人（畠山重利、大橋睦美） 議会関係者 2人（高見沢研二、倉澤治貴）					

記事（質問、意見、要望、対応状況など）

区分	発言者	質問・意見・要望等	回答
意見、要望	男性	<p>今日の説明は概略ということで、今後財政が厳しくなるよということを理解できればいいのかなということをしていうことで聞かせていただいたのですが、今後、皆で考えていくというのが大事だなと思うのですが、今日の配られた資料の次第の裏に、これからどのような形でまとめていくという組織図が書いてあるが、一番上に町民というのが書いてあって、そこから推進本部とかに意見を集約するのかと、「やじるし」で書いてあるのですが、一番左側の意見提言という「やじるし」が下の方にあって、「佐久穂町行政改革推進本部」にところに伸びているのですが、ここだけじゃなくて、実際に仕事をしている担当課とか、もっと他の方にいけるように考えてほしい。</p> <p>直接、役場の窓口で、こういうことがあるよということを受けていただけるような窓口を作ってもらった形にした方が、より意見を集約できるのではないかと考えました。</p> <p>それから、町としての執行側の説明なのでこういうことになるかもしれませんが、地方自治体が二元代表制ということで、町長と議会ということで、2つの代表がいる訳ですから、この図の外のことか、議会というものがあって、議会との関係というものをわかりやすく、「やじるし」で書いていただいた方がわかりやすいと感じましたので、よろしく、お願いします。</p>	<p>はい、ありがとうございます。まず、これはあくまで、イメージ図ということで、とらえていただければと思います。</p> <p>実は、議会の皆様にお示ししたのものには、「議会」が入ってしまっていて、私たちの中としますと、大綱策定にあたって町民という欄に、代表という立場で議会がおいでになりますので、ここに含めさせていただいております。</p> <p>ただ、組織としますと執行と議決という立場で、そこは個別のイメージ図の中には、それぞれ盛り込んでいくということで対応させていただきたいところです。</p> <p>それから、もう一点は、個別に係へというお話ですが、先ほど、浅井の方から申し上げましたとおり、資料の165項目の大綱の中で盛り込んだ事業がありますけれど、そちらの方の右側にですね、担当課との記載もありますので、そこに言っていたとしても、私たちのところに言っていたとしても、最終的には行革の本部で審議をし、策定をしていくという流れなので、対応をしないということではありませんので、その辺もお含みおきいただければと思います。</p>

意見	男性	<p>総論的にスローガンなところは理解できたが、もうひとつ、今までの行政のあり方は、町制のあり方は、どうだったのかということも、一つ、やはり、もう一度、見直すべきではないかと私は今回の大綱を見させていただいて感じました。</p> <p>まず、無駄な事業をしてこなかったという自負があるようですけども、ほんとうにそうだったかということですね。施設の問題も含めて、中には非常に住民からの意見がでてきた施設もあったと思います。</p> <p>そういうときに、きちんと、そういう意見を聴く行政であったのかどうか。ということですね、本当に良薬は口に苦し、じゃないんですけど、何か、苦い薬を拒否して甘い薬ばかりを、住民に幻想だけを撒き散らしてきたのが、この間のあり方だったんじゃないかな、私はそういう意味で、きっちりとした総括ができないなかで、大綱が出てきてる話で、そういう意味では、本当に町の独自性はこれから作っていくとは思いますが、こうゆうふうな事態になるというのは見えていたわけですね。まあ、そういう意味では遅きという受け止め方をしています。</p> <p>そういう意味では、せっかくこのような形で、これからの状況をとらえているんだならば、本当に住民の意見を聞きながら、進める姿勢というか。あとは、そういう意味では、自己責任という感じを非常にうけます。</p> <p>全体的には、行政内部のスキルアップをされてきたのかどうか、行政の中の人材確保ということが出来てきたかどうか、ということも含めて、もう少し、内省が必要なんじゃないか、私も抽象的な言い方かもしれませんが、そうでなければ、また、総論で終わってしまうという気がしています。</p>	<p>はい、本当におっしゃるとおりであります。</p> <p>実は、私たちが先ほど申し上げました自立計画を自主的に立てるなかで、合併直後から取り組んでいました、ただ、それが22年で計画期間が終わって、この間、現在に至るまで、総括がしていなかったという反省を踏まえまして、遅ればせながら、24年度に自立計画の総括をし、今回に至っていることです。大変未熟ですし、力不足ではありますけれど、やはり、このままはいけないということでありますので、今回、未完成ではありますけれど、お示しをさせていただいて、ぜひ真剣に議論をしていきたいというようなスタンスであります。よろしく、お願いします。</p>
----	----	---	---

<p>質問</p>	<p>男性</p>	<p>先程の方の意見はもっとも正論だと思います。まず、合併のところから、こういったものは、きちんと検証していかなくてはいけないのではないかと思います。</p> <p>合併は何のためにしたのか。八千穂村と佐久町は、なぜ合併したのか、ここからですね。</p> <p>議員さんの数を半減させる。首長さんを1人にする。それだけのためにやった訳ではないはずですよ。経済が逼迫したから、やったはずなんですよ。</p> <p>で、今こちら、職員の数が180人から33人減りましたと、確かに減ってはいます。これ自然減ですよ、ほとんど。</p> <p>何人の方を、退職勧告されてですね。いったい何人の方が退職されているのか。そういうことはないんですか。</p> <p>普通の会社はどこでもやることなんです。</p> <p>で、また、その方々の生首を切れということを申し上げているわけではないんです。</p> <p>その方々の、一度、退職された方々の再就職する場所を構築するなり、何なりの手はずというものができるかと思うんですよ、そのための、この5年間だったと。</p> <p>また、合併特例債も、無駄使いをするために、合併債があった訳ではなくて、それを有効に活用して、それで、その間でなんとかしなさいよ、ということを出しているはずなんですよ。</p> <p>そういったことを、身を切ることをせずに、住民になり、区なりに押しつけるというのは、根本的に違うのだと思います。</p> <p>それと、この大綱を読ませていただいて、この町に住みたいと思いますか。</p> <p>この町の将来へ夢を託して、この町に住みたいと思いますか。</p> <p>そういった案が何もここに出てきていない。また、文化も消滅させてしまおうという。</p> <p>まあ、これは、文化の育たないようなところに、将来はない訳でね。そういったことも踏まえてですね。もう少し、減らすべきは減らし。使うべきは使うと、メリハリをつけて、ノベタンに、無くせばいいという形ではないはずですよ。</p> <p>そういったものをもう少し具体化して、大綱として出していただきたい。そのように感じます。以上です。</p>	<p>ご意見として承っておきます。ありがとうございます。</p>
-----------	-----------	--	----------------------------------